

平成29年度 第38回 関東東海地区 水産・海洋高等学校 生徒研究発表大会

平成29年11月9日・10日

「平成29年度 第38回 関東東海地区
水産・海洋高等学校 生徒研究発表大会」

が、三重県立水産高等学校(三重県の水産海洋系高校)主幹のもと、三重県鳥羽市にある鳥羽水族館にて行われました！！

本校では「課題研究」という授業を行っており、平成29年9月に本校で行われた中間発表大会にて「水産調査講座～水産食品に関する研究と開発2017～」が選ばれ出場しました。発表題目は、

水産調査講座 水産食品に関する研究と開発2017

「～海洋科学高校ブランド！新ツナ缶の開発 と

地元生産者との協働・連携について海洋科学高校～」です。

発表内容は、3年前から取り組んでいる地元水産物の端材を用いた、水産資源の有効利用についてと、三崎のマグロを使用した新しいツナの缶詰の開発についてです。

昨年まで2年連続で優秀賞を取り、本年度は残念ながら賞は逃しましたが、参加した生徒は一生懸命発表し、良い経験を得ました。

